

からくりパズル通信

2011年9月22日 第8号

小田原・箱根「からくりパズル」を広める会 発行

E-mail: info@karakuri.gr.jp HP: <http://www.karakuri.gr.jp/hiromerukai/>

事務局 〒250-0055 神奈川県小田原市久野 3764-9

TEL 0465-32-3631 FAX 0465-32-3634

からくりパズルフェスタ 今年も盛り上がりました！

夏休み期間中、からくりパズルフェスタ2011が開催されました。アイデアコンテスト、工作教室、スタンプラリー、展示・実演など様々な企画が開催されました。多くの皆様に、からくりパズルを色々な形で楽しんで頂きました。開催にあたり、多くの皆様・関係諸機関のご協力を頂きました。ありがとうございました。



アイデアコンテストは昨年の約 1.5 倍の応募があり、審査を経て5つの入賞作品が製作されました。期間中、箱根彫刻の森美術館の協力のもとに入賞作品の展示を行い、来訪者に楽しんで頂きました。



工作教室は、3つの新作も用意して36教室を開催しました。地元の小学生を中心に、合計で800名近く（保護者を除く）が工作を楽しみました。ありがとうございました。工作教室は、年々「からくりが身近に楽しめる」と評判となり、地域の方々に、からくりパズルに触れて頂く貴重な機会となりました。一方で、教室が満員となり、参加して頂けない方が生じるという課題も生まれました。

スタンプラリーは、ポイント制の仕組みを、新しく工夫して開催しました。行けば押せるスタンプと、設置されたからくりパズルを解くともらえるポイントの、ダブルポイント制としました。問題には、新作の「ハコネパズル」も登場し、頭を悩ませる参加者の姿も見られました。多くの方に、箱根を楽しみつつ、あわせてからくりパズルを楽しんで頂けたようです。



展示・実演は、主に箱根の2ヶ所で開催しました。いつでも自由に遊んで頂ける形はとれませんでした。多くの方からからくりパズルを知って頂く良い機会となりました。

また、からくりパズルをより深く楽しんで頂く為に、初めて「からくりパズルを楽しむ会」を開催しました。台風の影響であいにくの天候となりましたが、35名の参加者が、箱根に1泊しての企画を楽しみました。大人向け工作教室、工場見学、トークショー等、様々な企画を開催しました。「初めての体験が出来て良かった」との感想が多数聞かれました。



また、森林保護のチャリティーオークションも行われ、その結果、「財団法人かながわトラストみどり財団」に94,700円を寄付しました。また、東日本大震災への義援金の呼びかけも行われ、31,805円を「日本赤十字社」に送りました。

今年も、からくりパズルフェスタは、多くの皆様の参加で盛り上がりました。箱根・小田原地域は、百年以上のからくり細工の歴史がありますが、現在のこの地域で、新しい形でからくりパズルを楽しんで頂く様子は、図らずも、歴史の継承にもつながっているような気がします。来年のフェスタも、楽しみにして下さい。

以上

